



三世代ふれあいイベント お手玉作りと遊びの教室

愛媛県の受託事業として「高齢者による愛顔(えがお)の子育て環境づくり推進事業」としておこなわれた。

えひめこどもの城(愛媛県松山市)で、3月9日(日)、「いきいきシニア三世代ふれあいイベント」『お手玉作り・お手玉遊び』が行われ、日本のお手玉の会新居浜支部から4人の会員が指導に出かけました。当日は好天に恵まれ、約100人の家族連れの三世代が集いました。

このイベントは、愛媛県の受託事業として「高齢者による愛顔(えがお)の子育て環境づくり推進事業」として行われました。

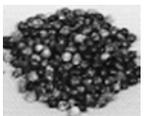
まず、家族で一人3個ずつのお手玉作りに取り組みました。あらかじめ「ざぶとん型」と「たわら型」お手玉が、こどもの城のスタッフによって縫われていて、いるものに、ペレットを詰めて最後の仕上げをする作業でした。

ほとんどが小学校低学年の女の子と男の子でしたが、会員の指導を受けながら、おばあちゃんやお母さんと共同で仕上げていきました。一針一針、真剣な眼差しで縫っていく子どもたちの表情はとてもさわやかでした。

子どもたちは、自作のお手玉を手に会員の指導を受けながら、お手玉遊びに笑顔で挑戦しました。

その姿に、おばあちゃんやおじいちゃん、ご両親は「ゲームばかりしている子なんですよ。きょうは、お手玉を真剣に縫ったり、笑顔でお手玉に遊びをしたら、とても健康な一日でした。感謝しています」と、うれしそうに話していました。

日本のお手玉の会



数珠玉で「お手玉」を作ってみませんか

とつとりのお手玉の会

むかしは、お手玉に数珠玉を使いました。数珠玉は、川原などに自生していたので、手に入りやすく、虫が食わないし、お手玉にするとよい音がします。

最近では、数珠玉を見かけることが少なくなりましたが、とつとりのお手玉の会では、自然で軽やかな音色に魅せられて、休耕田で数珠玉を栽培してお手玉作りにいそしんでいます。昨年の秋の数珠玉の実りがよくて、収穫量に余裕ができたそうです。

そこで、数珠玉でお手玉づくりを希望される方は、とつとりのお手玉の会にご相談してみてください。送料などのご負担をいただければ、厳選した数珠玉をご提供いただけるそうです。

ご希望の方は、一度、とつとりのお手玉の会にご相談してみてください。連絡先は、次のとおりです。

*郵便はがきの場合

〒682-0946 鳥取県倉吉市横田595

お手玉の館 福田 環 様

*電話・FAXの場合

0858・28・0889(電話&FAX兼用)

【携帯】090-4698-10993